

「福岡バイオコミュニティ」の挑戦

福岡県・久留米市は、2001年より福岡バイオバレープロジェクトを推進し「創薬」と「食品」を柱に研究開発の促進やベンチャーの育成に取り組み、年を追うごとにその内容を充実してきました。また、本年度、バイオ戦略「地域バイオコミュニティ」にも認定され、より戦略的な私達の取り組みをご紹介します。

日時

令和3年
11月26日(金)

13:30~16:50

(開場 13:00)

場所

JPタワー
ホール&
カンファレンス
4F ホール

(東京都千代田区丸の内2-7-2)

東京駅丸の内南口徒歩約1分

お申込み

定員 120名

参加者の皆様に安心してご参加いただくため、十分なコロナ対策を実施いたします。今回、定員を制限していますので、ご参加の方はお早めにお申しください。



参加無料
FAX(裏面)
またはWebから
お申込みください。

プログラム

13:30 開会

主催挨拶 福岡県知事 服部 誠太郎

来賓挨拶 内閣府

● 「福岡バイオコミュニティ」の紹介

久留米市長 大久保 勉

【福岡バイオコミュニティのポテンシャル】

13:55 福岡バイオコミュニティ最前線

● ボナックにおける核酸医薬品開発について

㈱ボナック 取締役COO 高橋 希人

● アカデミアシーズの実用化:眠りを通して脳を診る・治す・護る

東京大学大学院医学系研究科 教授

理化学研究所 生命機能科学研究センター チームリーダー

㈱ACCELStars/㈱CUBICStars 創業者 上田 泰己

● 認知症予防や健康長寿における食事の重要性:

久山町研究の成績より

九州大学大学院医学研究院 教授 二宮 利治

15:00 コーヒーブレイク(名刺交換)

15:25 機能性食品開発プラットフォーム

● 機能性表示食品に対する福岡県の独自の取り組み

~中小企業・小規模事業者へ「機能性表示食品開発を身近に」~

(有)健康栄養評価センター 代表取締役 柿野 賢一

15:45 オーフアンドラッグ開発プラットフォーム

● レット症候群治療薬の開発

㈱レオロジー機能食品研究所/プラズマローゲン製薬㈱

創業者 藤野 武彦

● オーフアンドラッグ開発における久留米大学小児科の役割

久留米大学医学部小児科学講座 講師 原 宗嗣

16:20 ゲノム編集産業化プラットフォーム

● 国産ゲノム編集技術とその産業化を目指して

九州大学大学院農学研究院 教授 中村 崇裕

16:50 閉会

参加
無料

共催 福岡県、久留米市、福岡県バイオ産業拠点推進会議、㈱久留米リサーチ・パーク

後援(予定) 九州大学、久留米大学、一般社団法人ライフサイエンス・イノベーション・ネットワーク・ジャパン(LINK-J)、
一般財団法人バイオインダストリー協会

問合せ先 福岡県バイオ産業拠点推進会議 事務局 (㈱久留米リサーチ・パーク)

TEL: 0942-37-6124 E-mail :fbv@krp.ktarn.or.jp

会場アクセス

JPタワー ホール & カンファレンス 4F ホール

東京都千代田区丸の内二丁目7番2号 KITTE 4階
TEL 03-5222-1800



JR東京駅 徒歩約1分 丸の内線東京駅 地下道より直結
千代田線二重橋前(丸の内)駅 徒歩約2分
三田線大手町駅 徒歩約4分 JR京葉線東京駅 徒歩約3分
有楽町線有楽町駅 徒歩約6分
JR有楽町駅 徒歩約6分

■参加される方へのお願い

- 当日はマスクの着用をお願いします。
- 37.5℃以上の発熱、新型コロナウイルス感染症に関する症状がある場合はご来場の見合わせをお願いします。
参加者安全のため、入場をお断りすることがあります。
- 入場時に手指の消毒をお願いします。
- 会場での感染予防対策にご理解ご協力をお願いします。



お問合せ・参加申込

福岡県バイオ産業拠点推進会議
事務局 (株)久留米リサーチ・パーク

TEL 0942-37-6124

※本申込書にご記入いただいた情報については、個人情報保護法のもと適切に管理いたします。本目的以外の転用は行いません。

HP



QRコードを読み取り、ホームページよりお申込みください。

<https://www.fbv.fukuoka.jp/news20211027>

FAX

下記にご記入の上、このままFAXでお送りください。

FAX 0942-37-6367

会社名		業種	
所属・役職名		E-mail	
氏名	フリガナ	電話	
所属・役職名		E-mail	
氏名	フリガナ	電話	